

寄り道したくなる駅



審査員長

西沢 立衛

建築家・SANAA・西沢立衛建築設計事務所
横浜国立大学大学院建築都市スクールY-GSA 教授

敬称略

家成 俊勝

建築家・京都芸術大学教授・dot architects

審査員

大西 麻貴

建築家・大西麻貴＋百田有希 / o+h
横浜国立大学大学院建築都市スクールY-GSA 教授

百田 有希

建築家・大西麻貴＋百田有希 / o+h

敬称略

三協アルミ役員 1名

参加資格

日本国内の専門学校、短大、大学、大学院において建築、デザインなどを
学ぶ学生の、個人またはグループ(3名まで)。国籍は問わない。

※グループで参加の場合は、全員が学生であること。※2次審査の時点で在学中であること。

提出期限

2025年10月1日(水)

1次審査

最終審査

2025年10月下旬

2025年12月8日(月)

※最終審査会の様子は後日YouTube配信します。

最優秀賞(1点) 副賞30万円 優秀賞(3点) 副賞15万円

特別賞(数点) 副賞10万円 三協アルミ賞(1点) 副賞15万円

※三協アルミ賞は、「新しい発想の建材提案(任意)」を含む作品の中から三協アルミが選出する賞。

主催



三協立山株式会社 三協アルミ社

※当社コンペサイト <https://alumi.st-grp.co.jp/kenchiku/>

第10回 三協アルミ 学生建築デザインコンペ 作品募集要項

課 題

テーマ『寄り道したくなる駅』

みなさんは、駅と聞いて、どのような場所を思い浮かべますか。

毎日の通勤通学で利用する人にとっては単なる通過点かもしれませんし、旅行などの非日常的な場面でしか訪れない人にとってはちょっと特別な場所かもしれません。この駅という空間を、単なる乗り換えや移動の場所ではなく、私たちの日常生活をより豊かで楽しいものにする、わくわくするような寄り道したくなる場所に変えてみませんか。それは、喧騒に満ちた都会の駅前広場であったり、のどかな田園風景に佇む小さな無人駅周辺かもしれません。人が集まり、活動の拠点となるという意味では、鉄道だけに限らず、バスの停留所であったり、海辺の町の船が行き交う港もまた駅と言えるでしょう。

古くから受け継がれてきた伝統文化とそこに暮らす人々の営みが織りなすその場所ならではの独特の雰囲気は、地域の人々の憩いの場となるだけでなく、観光客にとっても魅力的な場所となるのではないのでしょうか。

例えば、地元の特産品が並ぶマルシェやアート作品が展示されるホーム、空きスペースを活用した保育所や医療機関、地域の人々が利用する待合所、災害時における給水ステーションやエイドステーションとしての活用など。通りすがりの人々を自然と引き寄せ、足を止めたくなるような魅力的な駅ができれば、待つ時間さえも楽しい経験に変わり、街がもっと元気になり、人々の暮らしがもっと素敵で幸せなものになるかもしれません。駅概念にとらわれず、みなさんの豊かな想像力と斬新なアイデアで、訪れた人の心に「ちょっといい日だった」と温かな余韻を残すような空間提案をお待ちしております。

また、再生可能エネルギーの活用や環境に配慮した素材の選定、バリアフリー設計など、「寄り道したくなる駅」にふさわしい「新しい発想の建材提案」(任意)もあわせて募集します。

※「新しい発想の建材提案」(任意)は空間提案の中で自由な発想であつたらいいと思う建材を提案してください。

当社商品を流用した提案は対象外となりますのでご注意ください。

三協アルミ学生建築デザインコンペ事務局

コンペの流れ



応募登録

本コンペに応募される方は、下記コンペサイトから登録を行ってください。
必要事項を入力し送信後、e-mailで登録票と提案主旨記入用紙(400字以内)が交付されます。この登録票と提案主旨記入用紙は応募の際に必要となりますので、各人で記録・保存してください。

当社コンペサイト

<https://alumi.st-grp.co.jp/kenchiku/>



提出図面

下記2点の提出を必須とします。

1. 応募案(A2サイズ:タテ使い1枚)

主旨、配置図、平面図、立面図、断面図、アイソメ・パース等を1枚にまとめたものを、A2サイズ(594×420mmタテ使い)のケント紙または同等の厚紙1枚に記載し、郵送にて送付。

※表現は、鉛筆、インキング、着色、模型写真添付、手書きもしくはCADなどいずれも自由。額装・パネル化、立体(突起物や凹凸)は不可。

※材質、色、照明効果がわかるような図面、パース、模型等を作成すること。

※その他便宜コンセプト説明に必要な図面や新しい発想の建材を説明するために必要なものなど含めて提案。

※使用した建材の当社商品名を図面に明記してください。

※作品を提出する際には、必ず応募登録時にe-mailにて送付された登録票と提案主旨記入用紙(400字以内)に必要事項を記入の上、作品裏面へ貼付して下記送付先へ郵送願います。持込み、バイク便は不可。

提出先

三協立山株式会社 三協アルミ社
「三協アルミ学生建築デザインコンペ」事務局
〒933-8610 富山県高岡市早川70

2. 「1. 応募案(A2サイズ:タテ使い1枚)」と同じ内容のJPEGファイル (データ容量:5MB以内)

提出先

応募フォームに従いアップロードしてください。

審査方法

■審査は2段階審査方式で行います。1次審査ですべての応募案の中から2次審査に進む上位作品を選出します。

【1次審査】2025年10月下旬

■1次審査の結果は、通過者に通知すると共に、エントリーサイト、当社コンペサイトにて発表します。

【2次審査+表彰式】2025年12月8日(月)

場所: ホテルニューオータニ高岡(富山県高岡市新横町)

■2次審査+表彰式にご出席いただき、5分程度の作品プレゼンテーションをお願いします。審査員との質疑応答、審査会を経て最優秀賞、優秀賞、特別賞を決定します。1次審査通過者であっても、2次審査に出席できない場合は選外となりますのでご注意ください。2次審査終了後、すべての賞の表彰式を行います。

※2次審査用資料の詳細は、1次審査後、通過者の方にすみやかにお知らせします。

※その他詳細は当社コンペサイトをご確認ください。

【1次審査通過者特典】

表彰式後、審査員及び当社役員との懇親会を行います。

表彰式翌日は「金沢21世紀美術館」を設計した西沢立衛氏と建物の見学、及び当社工場見学を予定しています。

会場までの交通費、2次審査+表彰式当日の宿泊費用等は主催者側の負担とします。なお、前泊が必要な場合は、各自負担にてお願いします。

表彰式・懇親会・受賞ツアーの様子はコチラ

